

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、足立医療センター産婦人科では、本学で保管している診療後の診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 進行卵巢癌初回治療後の PARP 阻害薬維持療法の検討

[研究対象者]

2021年1月～2023年5月までの間に、足立医療センター産婦人科にてⅢ期またはⅣ期卵巢癌/腹膜癌/卵管癌と診断され、産婦人科で手術および化学療法で奏効を認めてPARP阻害薬維持療法が開始された方。

[利用している診療情報等の項目]

診療情報等：診断名、年齢、組織型、進行期、手術情報、化学療法（術前/術後）情報、抗癌剤投与回数、化学療法効果判定、HRD 情報、BRCA 情報、オラパリブ維持療法（継続期間・用量）、オラパリブ+ベバシズマブ療法（継続期間・用量）、ニラパリブ維持療法（継続期間・用量）維持療法効果判定、オラパリブ有害事象、オラパリブ+ベバシズマブ有害事象、ニラパリブ有害事象、オラパリブ維持療法後の治療・生存情報、オラパリブ+ベバシズマブ維持療法後の治療・生存情報、ニラパリブ維持療法後の治療・生存情報

[利用の目的]（遺伝子解析研究：無）

当科における進行卵巢癌初回治療後のPARP阻害薬維持療法の治療成績について解明することを目的としています。

[研究実施期間] 倫理審査委員会承認後より2029年3月までの間（予定）

[この研究での診療情報等の取扱い]

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

機関長：東京女子医科大学 理事長 岩本絹子

研究責任者：東京女子医科大学 足立医療センター産婦人科 准教授 長野浩明

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 足立医療センター産婦人科 講師 一戸晶元

電話：03-3857-0111（応対可能時間：平日9時～16時）